

2010年7月28日
新日本製鐵株式会社

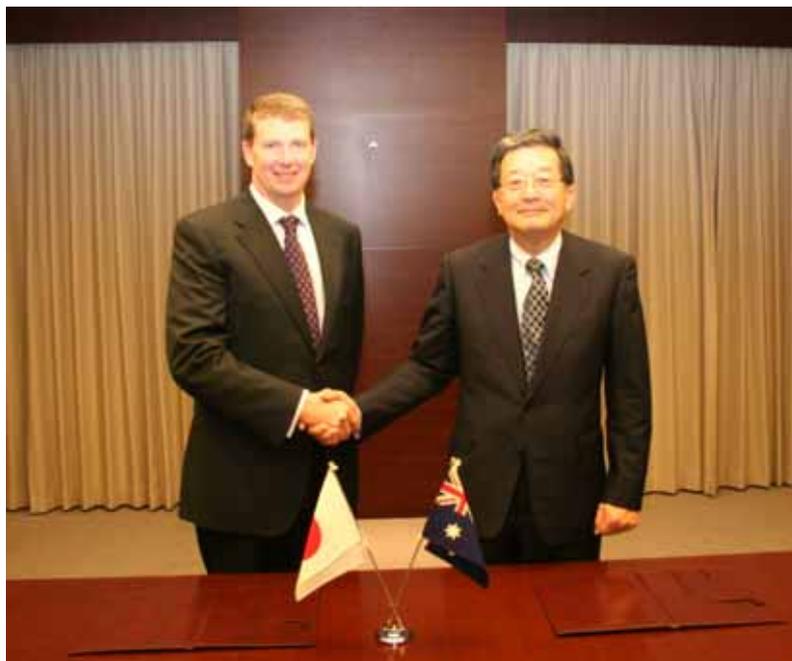
豪州ブルースコープ社との建材用表面処理鋼板分野におけるグローバル長期提携契約締結について

新日本製鐵株式会社(社長：宗岡正二、以下「新日鉄」)と BlueScope Steel 社(本社：豪州メルボルン、社長：Paul O Malley、以下「BSL」)は、全世界の建材薄板市場を対象とする、次世代表面処理鋼板の共同開発に関する包括的・長期的な技術提携契約に合意しました。

BSL は、豪州・アジア・北米に建材用溶融亜鉛メッキ製造設備、及び建材加工拠点を保有し、薄板の製造から建築部材の加工までを一貫で行うことで、建材薄板市場において確固たるブランドを確立しています。新日鉄とは既に40年間に亘る協力関係を有しており、2005年、スーパーダイマ について、豪州・アジアでの販売代理店契約も締結しています。

今般、両社は、双方が保有する建材用高機能表面処理鋼板のクロスライセンス、及び、次世代建材用表面処理鋼板の研究開発を、全世界の建材市場を対象に共同で進めることに合意、両社グループの持つ技術・ノウハウの相互補完活用に加え、海外に保有する生産・加工設備等の経営資源の相互活用についても提携の対象としております。共同開発される新商品は、耐食性・加工性・表面外観美麗性の観点で従来型の製品性能を更に向上させたものとなります。新日鉄・BSL 両社グループは然るべき時期に新商品の発売時期を公表する予定です。

総合力で世界をリードする新日鉄グループと、建材薄板分野で地位を確立している BSL グループとが提携することで創出されるシナジー効果により、建材薄板市場に於ける新商品開発力・需要家対応力が強化され、企業価値の一層の向上につながるものと確信しております。



調印式での BlueScope Steel 社 O Malley (オマリー) 社長 と 新日鉄宗岡社長

(参考 1) 建材用高機能表面処理鋼板

(1) ガルバリウム

鉄板にアルミニウム、亜鉛、シリコンからなるメッキを施した溶融アルミニウム-亜鉛合金メッキ鋼板を総じてガルバリウムという。1972年に米国で開発された。アルミニウムと亜鉛の特徴を併せ持ち、特に鋼板表面の耐食性に優れ、また、美しいスパンクル模様を有している。主に住宅、店舗、工場等の屋根や外壁等の外装に性能を発揮する鋼材である。

(2) スーパーダイ

鉄板に亜鉛、アルミニウム、マグネシウム、微量のシリコンからなるメッキを施した鋼板。2000年に当社が開発。平面のみならず端面の耐食性及び加工性に優れると共にアルカリ環境下で優れた耐食性を発揮する。スパンクル模様はない。建材用としては住宅、店舗、工場等の屋根壁等の外装はもとより、梁、デッキ、ダクト等の非外装材にも使用される。

(参考 2) BlueScope 社の概要

(1) 沿革

- ・1885年 Broken Hill Proprietary Company Limited 設立
- ・1915年 BHP 鉄鋼事業開始 (Newcastle 製鉄所操業開始)
- ・2001年 英国に本社を置く鉱山会社 Billiton と BHP が合併、BHP-Billiton 発足
- ・2002年 鉄鋼部門を BHP Steel Limited として分社
- ・2003年 BlueScope Steel Limited に社名変更

(2) 本社所在地 豪州メルボルン

(3) 製鉄所所在地 New South Wales 州 Port Kembla
Victoria 州 Western Port

(4) 資本金 約 3,200 億円 (40 億 豪ドル)

(5) 売上高 約 8,300 億円 (103 億 豪ドル、2009 年度)

(6) 経営陣 Chair man Mr. Graham Kraehe
CEO Mr. Paul O Malley

以上

連絡先 : 総務部広報センター TEL03-6867-2146、2135、2147